

ひとひとのコミュニケーションに使うのは、言葉だけではありません。

たとえば、わたしたちは、ジェスチャーでも気持ちをつたえています。

でも、ジェスチャーは、国によっていろいろちがいます。

ある国の人がよく使うジェスチャーが、他の国の人にはわからないこともありますね。

では、日本ではどうでしょう。日本人はジェスチャーが少ないといわれています。

でも、よく見ると、日本人もいろいろなジェスチャーをしています。

きょうは、日本人がよく使うジェスチャーについて、考えてみましょう。

※ あなたの国のジェスチャーを紹介してください。

① おやゆび親指を、たてる。 ()

なに何かがうまくいった時、あいて相手をほめる時ときに使う。

「ゲー」、「いいね」など。

② おやゆび親指と人さし指ひとゆびで、輪わをつくる。 ()

オーケーだと伝える時つたなどに使う。

「オーケー」、「大丈夫だいじょうぶ」など。

③ ひと人さし指と中指なかゆびで、Vをつくる。 ()

しゃしん写真をとる時、勝負しょうぶに勝かった時ときなどに使う。

「 」

④ からだ体の前まえで、両方りょうほうの腕うでを交差こうささせる。×をつくる。 ()

あいて相手にダメだと伝える時つたに使う。

「ダメ」、「バツ」

⑤ かお顔の前まえで、両方りょうほうの手てのひらを合あわせる。 ()

なに何かを頼たのむ時、あやまる時ときなどに使う。 しょくじ食事を始はじめる時ときに使う人も。

「 」、「 」 「 」

